

報告書

令和 3 年 2 月 18 日

学習支援課 森 淳 一

点検・評価項目	自己評価	自己点検・自己評価項目総括	特記事項
朝テスト(朝学習)	3	基礎学力の向上、自主学習時間の確保を目的に全学年が実施、基礎学力の向上とともに、生活リズムの改善が見られた。	月曜日(常用漢字テスト)、火曜日(英語朝学習)、水曜日(英語テスト)、木曜日(数学朝学習)、金曜日(数学テスト)、数学・英語においてはクラッシーによる朝テスト・朝学習の配信を行った。
スタディサプリの導入	3	1年生の「マナトレ」教材による授業を廃止。代わりにスタディサプリを導入。到達度テストによる連動課題を配信し、基礎学力の確認・向上に努める。生徒にとって既習範囲の確認、基礎力の向上に役立っている。	英数国担当の学習支援課教員が期日を決めて連動課題を配信。各クラスごとの取り組み状況を確認する。
定期試験成績不振生徒に対する補習	1	1年生を対象に前期試験の成績不振者に対して、英語・国語・数学の補習を実施する。今年度、コロナによる休校のため実施が見送られた。	学習支援課の教員が、英数国各教科の成績不振者10名に対して実施。
基礎力診断テストの実施	3	1年生、2年生に対し、9月、1月の年2回、英語・数学・国語の基礎力診断テストを実施。生徒たちは自分の弱点分野を確認でき、担任はクラス全体の学習到達状況が把握できる。	試験結果は後日データ分析が行われ、学習支援対象生徒に対して、より細やかな指導を行う。
基礎英数国授業の実施	3	基礎力診断テスト成績不振者の2年生、3年生対象に「基礎英数国」授業を実施。少人数制の授業で担当教諭が一人ひとりに目を配り指導にあたった。	2単位の授業であるため、試験は前期1回、後期1回、一つの試験のなかに英語・数学・国語の問題を均等に入れ出題する。